

畜産物中の飼料添加物の残留調査結果（平成20年度）

島根県畜産技術センターにて、畜産物中の飼料添加物の残留調査を行った結果、畜産物中から飼料添加物の残留は認められませんでした。

詳しい内容は以下のとおりです。

調査検体

試料番号	検体	検査部位	調査対象者	採取年月
1	鶏 卵	卵白 + 卵黄	島根県内採卵鶏農家	H20年12月
2	鶏 卵	卵白 + 卵黄	島根県内採卵鶏農家	H20年12月
3	鶏 卵	卵白 + 卵黄	島根県内採卵鶏農家	H21年1月
4	鶏 卵	卵白 + 卵黄	島根県内採卵鶏農家	H21年1月
5	ブロイラー	肝 臓	島根県内ブロイラー農家	H20年12月

調査対象成分

- (1) モネンシンナトリウム
- (2) サリノマイシンナトリウム
- (3) ラサロシドナトリウム
- (4) ナイカルバジン

検査方法

モネンシンナトリウム、サリノマイシンナトリウム、ラサロシドナトリウムは、バイオオートグラフ法、ナイカルバジンは高速液体クロマトグラフ法による。

検査結果

(判定) 残留を認めるもの + 、 残留を認めないもの -

試料番号	検 査 成 分			
	モネンシンナトリウム	サリノマイシンナトリウム	ラサロシドナトリウム	ナイカルバジン
(鶏 卵)				
1	-	-	-	-
2	-	-	-	-
3	-	-	-	-
4	-	-	-	-
(ブロイラー)				
5	-	-	-	-